



稲浜通信

~from Inahama Junior High School~

学校だより 第2号
千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸 2-3-3
TEL 043-247-8500
令和7年10月発行

令和7年度 始業式の挨拶

校長 米倉 秀明

皆さん、おはようございます。

いよいよ後期が始まりました。新しい季節、新しい挑戦が始まるこの日、まずは元気な「あいさつ」でスタートしましょう。笑顔のあいさつは、心を開く鍵です。

後期は、学びを深めるだけでなく、皆さんの「心」が響き合う大切な行事——合唱コンクールがあります。

合唱は、ただ歌うだけではありません。声を重ねることで、仲間との絆を感じ、心をひとつにする時間です。そこには、たくさんの「アイデア」と「愛情」が詰まっています。後期は、前期で育んだ力をさらに深める時期です。

【🎵 アイデアの力】

どんな曲を選ぶか、どう表現するか、どんな演出を加えるか——皆さんの工夫や発想が、合唱を特別なものにします。誰かのひらめきが、クラス全体を動かすこともあります。遠慮せず、どんどんアイデアを出してください。小さな声が、大きな感動を生むこともあるのです。

【💖 愛情の力】

練習中、うまくいかないこともあるでしょう。でも、仲間を思いやる気持ちがあれば、乗り越えられます。声が揃う瞬間、心も揃います。互いを認め、支え合う「愛情」が、最高のハーモニーを生み出します。

そして、合唱コンクールは、学年ごとのテーマとも深くつながっています。

- ・1年生は「認めあい」 初めての合唱コンクール。友達の声、表情、努力を認め合いましょう。それが「豊かな心」を育てます。
- ・2年生は「磨きあい」 昨年の経験を活かし、より高い表現を目指してください。意見を交わし、音を磨くことで「正しく判断する力」が育ちます。
- ・3年生は「学びあい」 最後の合唱コンクール。歌詞の意味を深く学び、仲間と心を通わせることで「行動できる力」が育ちます。後輩に、歌で想いを伝えてください。

後期も「アイデア」を大切にしてください。新しいことに挑戦する勇氣、工夫する楽しさを忘れずに。皆さんのひらめきが、学校をもっと素敵な場所にしてくれます。

最後に、変わらず「愛情」を持って、仲間と自分を大切にしてください。困ったときは助け合い、嬉しいときは分かち合う——そんな温かい学校を、皆さんと一緒に築いていきたいと思います。

Let's 唱 time

～クラスの絆を音で結ぼう～

10月18日(土)に合唱コンクールが行われました。令和7年度のスローガンは「Let's 唱 time ～クラスの絆を音で結ぼう～」です。当日はどのクラスも日頃の練習の成果を十分に発揮した素晴らしい発表でした。また、閉会式での実行委員長の言葉は今回の合唱コンクールを象徴していました。

『みなさん今日は、本当にお疲れ様でした。私が実行委員長としてこの合唱コンクールに関わる中で、正直、大変なこともたくさんありました。それでも練習していくうちにみんなの中で少しずつ目標が定まり、声だけでなく、心も一つになってきました。その変化を感じた時に私はすごくうれしかったです。』

合唱は誰かが頑張るだけでは素晴らしいものにはなりません。今回の合唱コンクールがこんなに素晴らしいものになったのは、皆さんが練習に真剣に取り組んでくれたからだと思います。今まで合唱コンクール実行委員に協力してくれて本当にありがとうございました。

このクラスで行える合唱コンクールは最初で最後。だからこそ皆さんの歌声は今までのすべての時間を映しているような気がしました。先程、結果が発表されましたね。もちろん賞をもらったクラスはとても誇らしいと思います。でも、私はみんなと同じ目標に向かって声を合わせ、心を合わせてきた時間。それはどんな賞よりも価値があるかけがえのない思い出だと確信しています。今日の合唱には皆さんの努力や想い、仲間への信頼が込められていたと思います。合唱コンクールは終わってしまいましたが、この経験で得たつながりや仲間を信じる気持ちはこの先の生活でも生き続けると思います。

最後に、今まで支えてくださった先生方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。』

